

第24回 花巻市景況調査結果

(平成28年1月～3月期)

花巻市景況調査

花巻市内中小企業 100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は94%。

DI値・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

- 「業況判断DI 全産業平均 15.7ポイント悪化」
- 「売上額DI 20.7ポイント悪化」

業況判断DI ▲34.4 (全国平均▲18.1 東北平均▲28.7)

花巻市の業況判断DIは、今期全産業平均でマイナス幅が15.7ポイント拡大した。(▲18.7→▲34.4) 平成27年第2四半期から3期連続好転を示していたが、今期大幅な悪化を示している。

業種別に見ても、全業種で悪化を示し、特に建設業、卸売業、サービス業がいずれも20ポイント以上の悪化を示している。

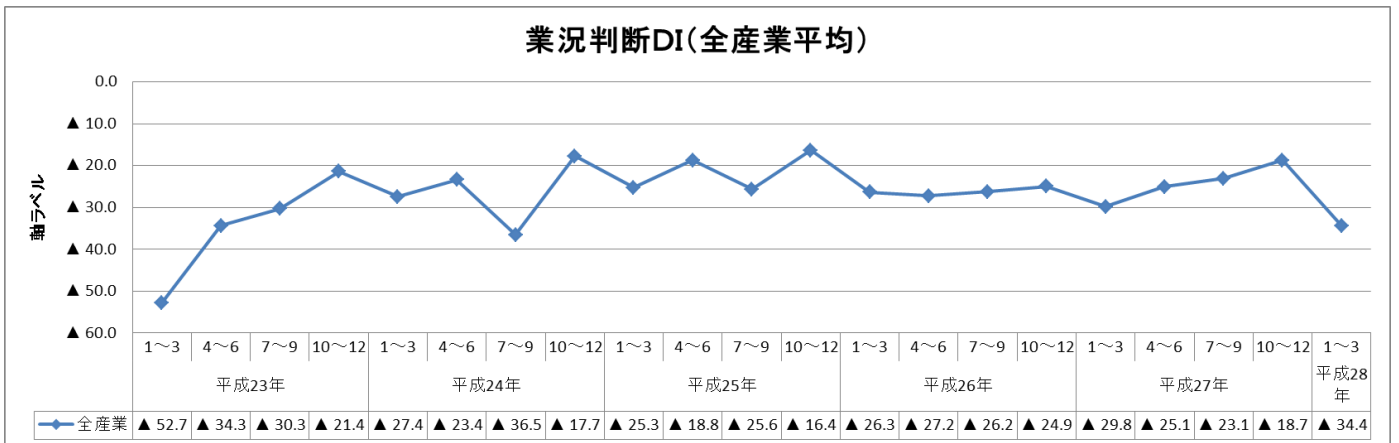
来期予想は、建設業が好転を見込んでいるが、その他業種は悪化を予想している。

全国の調査結果でも全産業平均業況判断DIは3期ぶりに悪化しており(▲15.1→▲18.1)、「持ち直し基調の中にも、弱い動きが見られる」としている。

全国の地域別業況をみても、四国でわずかにマイナス幅が縮小した以外は、全ての地域でマイナス幅が拡大している。

業況判断(前期比)	年	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年	前期増減	来期予想	
		1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3			
製造業		▲55.6	▲11.1	▲33.3	▲27.8	▲16.7	▲22.2	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲11.1	▲16.7	▲22.2	▲5.6	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲5.6	▲16.7
建設業		▲40.0	▲40.0	▲20.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲15.0	▲25.0	10.0	▲10.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	▲20.0	▲10.0	▲20.0	▲20.0	▲40.0	▲20.0	▲20.0	▲15.0
卸売業		▲51.4	▲37.1	▲37.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲22.2	▲11.1	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲22.2	▲22.2	▲33.3
小売業		▲55.6	▲55.6	▲22.2	▲51.4	▲48.6	▲51.4	▲51.4	▲45.7	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲42.9	▲60.0	▲37.1	▲37.1	▲42.9	▲40.0	▲48.6	▲40.0	▲40.0	▲48.6	▲48.6	▲8.6	▲48.6
サービス業		▲61.1	▲27.8	▲38.9	▲16.7	▲33.3	0.0	▲27.8	11.1	▲22.2	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲5.6	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲22.2	▲5.6	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲38.9
全産業		▲52.7	▲34.3	▲30.3	▲21.4	▲27.4	▲23.4	▲36.5	▲17.7	▲25.3	▲18.8	▲25.6	▲16.4	▲26.3	▲27.2	▲26.2	▲24.9	▲29.8	▲25.1	▲23.1	▲18.7	▲34.4	▲15.7	▲30.5	

業況判断DI(全産業平均)



売上額DI ▲48.1(全国平均▲17.5)

売上額DIは、全産業平均で20.7ポイントマイナス幅が拡大した(▲27.4→▲48.1)。

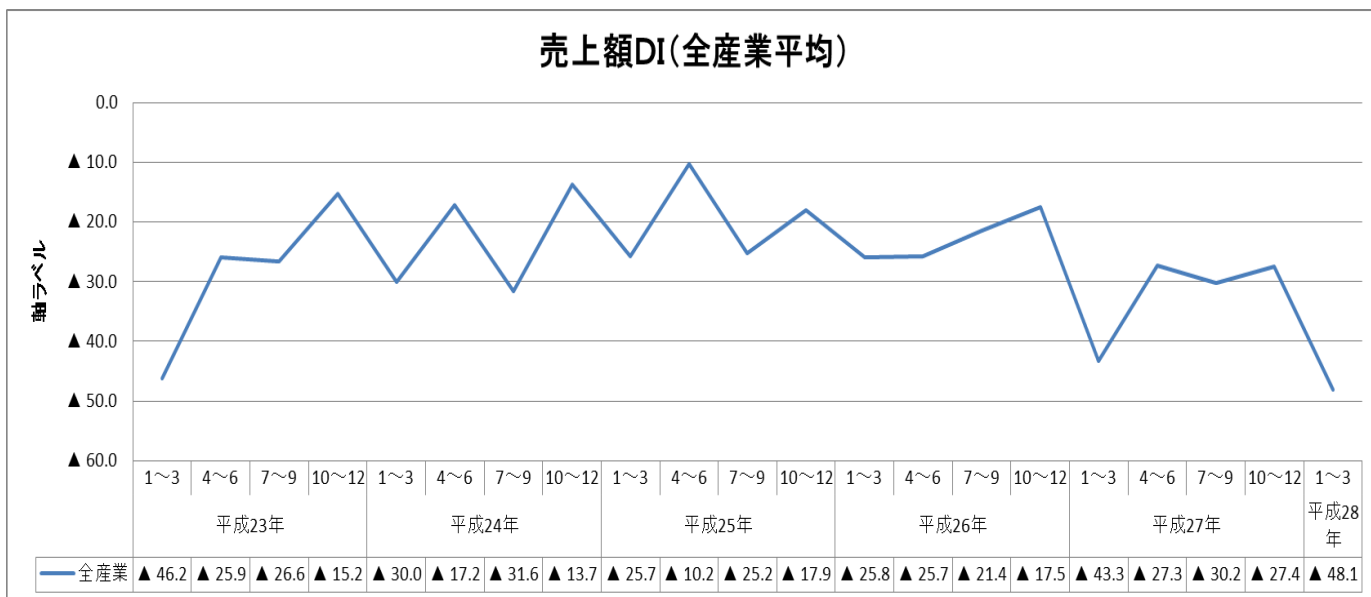
業種別に見ても、全ての業種でマイナス幅が拡大しており、特に建設業が45ポイントマイナス幅が拡大し(▲5.0→▲50.0) 著しい悪化を示しているほか、サービス業も38.9ポイントマイナス幅が拡大し、大きな悪化を示している。(▲11.1→▲50.0)

来期予想では、全ての業種で好転を予想している。

全国の売上額DIは、全産業平均4ポイントマイナス幅が拡大(▲13.5→▲17.5)している。製造業(前期差▲3.8ポイント)、非製造業(前期差▲4.4ポイント)といずれもマイナス幅が拡大している。

業種別に全国値と当市を比較すると、卸売業・小売業の当市DI値が30ポイント以上低い状況にあり、流通業が極端に低位な水準となっているほか、建設業においても今期36.3ポイント低く大きな差異が生じている。

売上額DI(前期比)																								
年	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年	前期増減	末期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3			
製造業	▲50.0	▲5.6	▲44.4	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲27.8	5.6	▲33.3	5.6	▲16.7	0.0	▲5.6	0.0	0.0	11.1	▲33.3	▲5.6	▲38.9	▲22.2	▲27.8	↘	▲5.6	▲11.1
建設業	▲10.0	▲20.0	10.0	▲5.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0	▲20.0	▲5.0	5.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲5.0	0.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	▲50.0	↘	▲45.0	▲25.0	
卸売業	▲54.3	▲48.6	▲42.9	22.2	▲33.3	▲11.1	▲44.4	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲55.6	↘	▲11.1	▲33.3
小売業	▲55.6	▲11.1	▲22.2	▲48.6	▲51.4	▲54.3	▲48.6	▲48.6	▲45.7	▲17.1	▲42.9	▲45.7	▲68.6	▲51.4	▲28.6	▲48.6	▲57.1	▲48.6	▲62.9	▲54.3	▲57.1	↘	▲2.9	▲48.6
サービス業	▲61.1	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲27.8	16.7	▲22.2	5.6	▲11.1	▲11.1	▲33.3	5.6	▲5.6	▲27.8	▲50.0	▲16.7	▲55.6	▲38.9	▲11.1	▲11.1	▲50.0	↘	▲38.9	▲33.3
全産業	▲46.2	▲25.9	▲26.6	▲15.2	▲30.0	▲17.2	▲31.6	▲13.7	▲25.7	▲10.2	▲25.2	▲17.9	▲25.8	▲25.7	▲21.4	▲17.5	▲43.3	▲27.3	▲30.2	▲27.4	▲48.1	↘	▲20.7	▲30.3



経常利益DI ▲28.7 (全国平均▲25.6)

経常利益DIは、全産業平均でマイナス幅が0.9ポイント拡大(▲27.8→▲28.7)した。

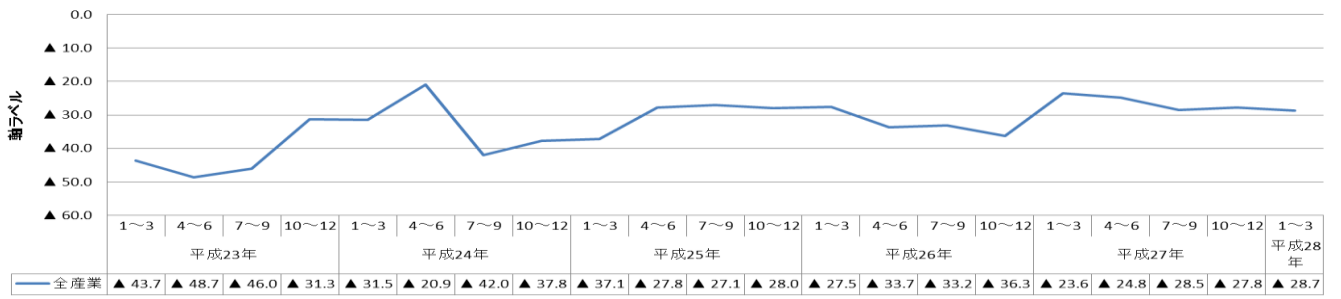
業種別では、製造業は5.6ポイント好転、建設業は10ポイント悪化している。卸売業、小売業、サービス業は横ばいを示している。

来期予想は、製造業で悪化を予想しているほかは、横ばい、もしくはわずかな改善を見込んでいる。全国値でも、経常利益DI前期差3.3ポイント(▲22.3→▲25.6)マイナス幅が拡大している。

経常利益DI(前年同期比)

年	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年	前期増減	来期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3			
製造業	▲38.9	▲55.6	▲50.0	▲33.3	▲11.1	▲38.9	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲22.2	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	▲11.1	↗	5.6	▲16.7
建設業	▲45.0	▲45.0	▲40.0	▲30.0	▲20.0	5.0	▲25.0	▲40.0	▲20.0	▲10.0	▲15.0	▲25.0	▲25.0	0.0	5.0	▲5.0	0.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	↘	▲10.0	▲20.0
卸売業	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲11.1	▲33.3	▲11.1	▲55.6	▲44.4	▲66.7	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲22.2	▲22.2	→	0.0	▲22.2
小売業	▲55.6	▲55.6	▲44.4	▲60.0	▲54.3	▲48.6	▲57.1	▲60.0	▲60.0	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲51.4	▲62.9	▲48.6	▲60.0	▲45.7	▲48.6	▲54.3	▲51.4	▲51.4	→	0.0	▲45.7
サービス業	▲27.8	▲50.0	▲50.0	▲22.2	▲38.9	▲11.1	▲38.9	▲11.1	▲27.8	▲27.8	▲22.2	5.6	0.0	▲38.9	▲44.4	▲44.4	▲38.9	▲33.3	▲27.8	▲38.9	▲38.9	→	0.0	▲38.9
全産業	▲43.7	▲48.7	▲46.0	▲31.3	▲31.5	▲20.9	▲42.0	▲37.8	▲37.1	▲27.8	▲27.1	▲28.0	▲27.5	▲33.7	▲33.2	▲36.3	▲23.6	▲24.8	▲28.5	▲27.8	▲28.7	↘	▲0.9	▲28.7

経常利益DI(全産業平均)



資金繰りDI ▲28.1 (全国平均▲13.8)

全産業平均で5.5ポイントマイナス幅が拡大(▲22.7→▲28.1)した。

業種別に見ると、製造業、卸売業は11.1ポイント改善、その他業種は悪化している。

来期予想では、製造業は横ばいを予想しており、その他業種は改善を見込んでいる。

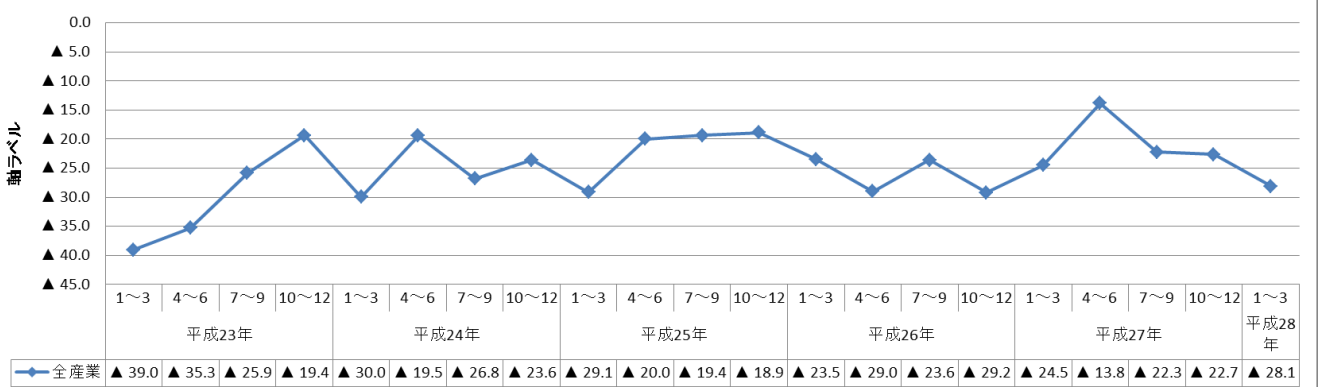
全国値では、全業種平均1.7ポイントマイナス幅が拡大し(▲12.1→▲13.8)3期ぶりの悪化となっている。

産業別でも、製造業、非製造業いずれもマイナス幅が拡大している。

資金繰りDI(前期比)

年	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年	前期増減	来期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3			
製造業	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲22.2	5.6	▲16.7	▲22.2	▲11.1	↗	11.1	▲11.1
建設業	▲30.0	▲45.0	▲20.0	▲15.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲25.0	▲25.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	5.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲10.0	▲15.0	▲20.0	↘	▲5.0	▲10.0
卸売業	▲42.9	▲37.1	▲37.1	0.0	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲33.3	▲44.4	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲33.3	▲22.2	↗	11.1	▲11.1
小売業	▲55.6	▲44.4	▲22.2	▲42.9	▲51.4	▲42.9	▲45.7	▲48.6	▲42.9	▲34.3	▲25.7	▲40.0	▲45.7	▲34.3	▲28.6	▲42.9	▲28.6	▲31.4	▲45.7	▲37.1	▲42.9	↘	▲5.7	▲31.4
サービス業	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲27.8	0.0	▲16.7	5.6	▲22.2	▲22.2	▲16.7	11.1	▲11.1	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲44.4	▲22.2	▲16.7	▲5.6	▲44.4	↘	▲38.9	▲33.3
全産業	▲39.0	▲35.3	▲25.9	▲19.4	▲30.0	▲19.5	▲26.8	▲23.6	▲29.1	▲20.0	▲19.4	▲18.9	▲23.5	▲29.0	▲23.6	▲29.2	▲24.5	▲13.8	▲22.3	▲22.7	▲28.1	↘	▲5.5	▲19.4

資金繰りDI(全産業平均)



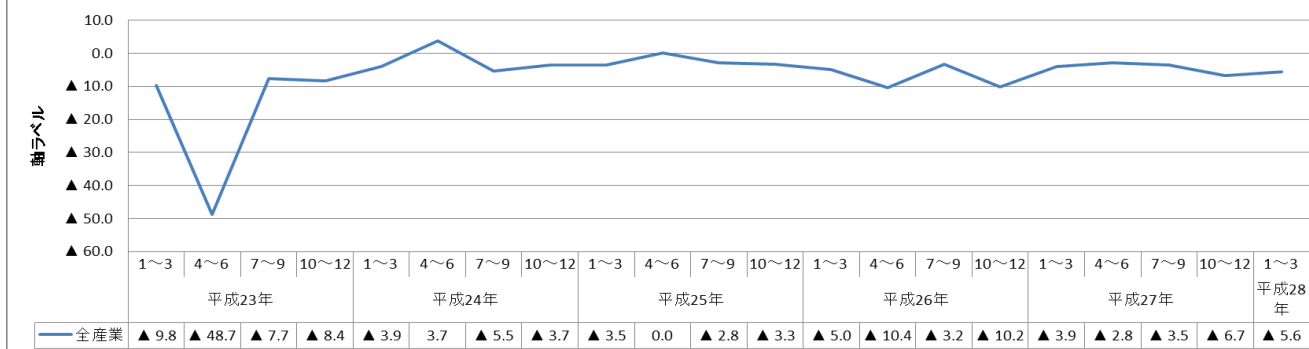
従業員DI ▲6.7(全国平均▲14.6)

従業員数は、全産業平均で1.1ポイント増加(▲6.7→▲5.6)した。産業別にみると、製造業で5.6ポイント減少、小売・サービス業は5ポイント程度増加、その他業種は横ばいとなっている。

全国調査の従業員数過不足DIは、今期、全産業ベースで前期▲14.6→今期▲14.0とマイナス幅が縮小しており、不足感が低下しているとしている。

従業員DI(前年同期比)		平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年	前期増減	末期予想	
年	月期	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3			
製造業		▲5.6	▲55.6	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲11.1	▲22.2	0.0	▲5.6	▲5.6	0.0	▲5.6	▲11.1	▲5.6	▲5.6	▲11.1	▲16.7	▲5.6	0.0	▲11.1	▲16.7	▲16.7	▲5.6	▲5.6
建設業		▲10.0	▲45.0	▲5.0	0.0	0.0	10.0	▲5.0	▲10.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
卸売業		▲5.7	▲37.1	0.0	0.0	11.1	11.1	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲22.2	0.0	▲22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小売業		▲22.2	▲55.6	0.0	▲2.9	▲2.9	2.9	▲5.7	2.9	▲11.4	0.0	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	▲2.9	▲5.7	▲5.7	0.0	▲5.7	▲2.9	▲2.9
サービス業		▲5.6	▲50.0	▲11.1	▲11.1	0.0	5.6	16.7	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	▲11.1	▲5.6	0.0	0.0	▲5.6	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲11.1	▲5.6	▲5.6
全産業		▲9.8	▲48.7	▲7.7	▲8.4	▲3.9	3.7	▲5.5	▲3.7	▲3.5	0.0	▲2.8	▲3.3	▲5.0	▲10.4	▲3.2	▲10.2	▲3.9	▲2.8	▲3.5	▲6.7	▲6.7	▲5.6	▲5.6	▲0.8

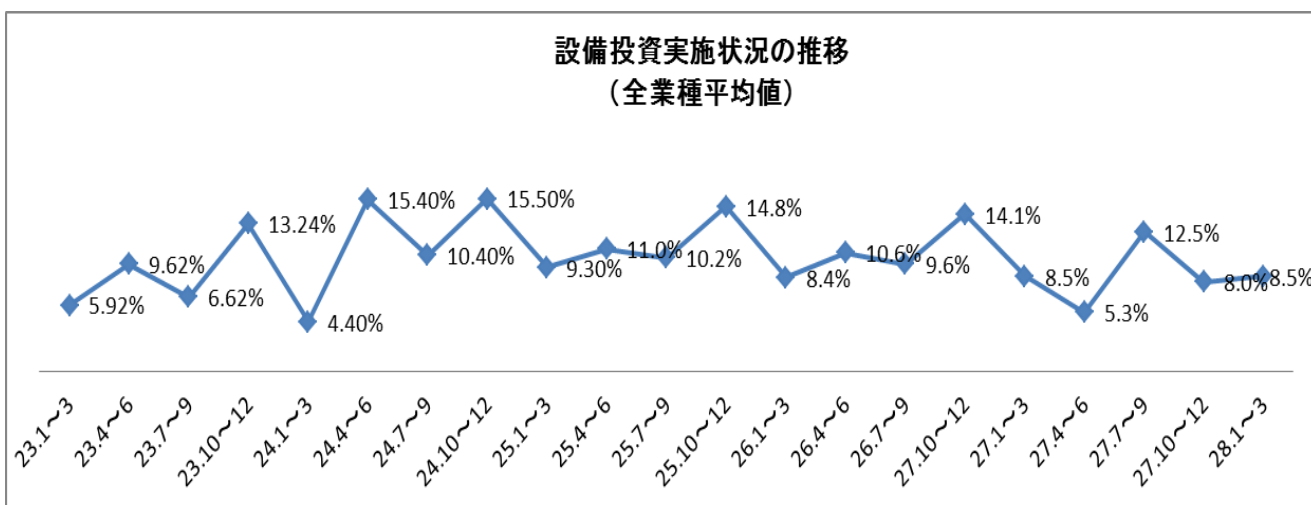
従業員DI(全産業平均)



■設備投資動向

- ・今期設備投資を実施した企業の割合は、8.5%（前期8.0%）と0.5ポイント増加した。
- ・来期設備投資を計画している企業の割合は8.5%で横ばいの見込み。
- ・全国値は、14.8%で前期より2.7ポイント減少している。来期見通しは1.9ポイント増加の見通し。

設備投資実施状況の推移 (全業種平均値)



■直面している経営上の問題点

建設業	1位	民間需要の停滞	28%	卸売業	1位	仕入単価の上昇	21%
	2位	官公需要の停滞	23%		2位	需要の停滞	21%
	3位	材料価格の上昇	9%		3位	販売単価の上昇難	11%
製造業	1位	需要の停滞	18%	サービス業	1位	需要の停滞	23%
	2位	原材料価格の上昇	15%		2位	利用者ニーズの変化	21%
	3位	生産設備の不足・老朽化	15%		3位	利用料金の低下・上昇難	10%
小売業	1位	購買力の他地域流出	26%				
	2位	消費者ニーズの変化	15%				
	3位	大型店との競争激化	14%				

- ・全国調査における経営上の問題点の順位は以下の通り。

	1位	2位	3位
建設業	官公需要の停滞	民間需要の停滞	従業員確保難
製造業	需要の停滞	製品ニーズの変化対応	生産設備の不足・老朽化
小売業	需要の停滞	大型店との競争激化	購買力の他地域流出
卸売業	需要の停滞	販売価格の低下・上昇難	仕入単価の上昇
サービス業	需要の停滞	利用者ニーズの変化	従業員の確保難

- ・地域別（東北）

	1位	2位	3位
建設業	官公需要の停滞	民間需要の停滞	従業員の確保難
製造業	需要の停滞	従業員の確保難	原材料価格の上昇
小売業	大型店との競争激化	需要の停滞	購買力の他地域流出
卸売業	需要の停滞	従業員の確保難	販売単価の低下・上昇難
サービス業	需要の停滞	利用者ニーズの変化	従業員の確保難